# 瓦版

## 都市計画マスタープランの改定および立地適正化計画の策定

第3号:地域別ワークショップの結果のお知らせ

### ワークショップの開催概要

都市計画マスタープランでは、市域を、現行の計画と同様に、旧中学校区を基本とした次の6 地域に区分することとしており、地域の代表者に集まっていただき、それぞれの地域のまちづく りについて意見交換を行いました。

●能代北部地域(東雲中学校) ●能代中央地域(第一・第二中学校)

●能代南部地域(南中学校)

●能代北東部地域(旧常盤中学校)

●能代東部地域(東中学校) ●二ツ井地域(二ツ井中学校)

ワークショップは計3回にわたり行いました。

この中で、地域の将来の姿について取りまとめました。

第1回/令和3年5月書面開催

第2回/6月22・23日

第3回/7月15:16日

※第2回、第3回は6地域を3地域ずつに 分けて各回2日間開催しました。



#### 2. ワークショップで取りまとめた内容

(∧=強み・弱み ◆=災害リスク)

地域特性など 取り組み・方向性のアイデア   公空き店舗が多い、空き家の荒廃   空き店舗をPRし、利用希望者とマッチング   前向きな意見を言い合える関係性の構築、まちづくりの関係を増やす   ◆どこが危険なのかわからない   市の出前講座で、ハザードマップを周知・理解促進   災害を想定した訓練が必要(自治会ごとなど)   公総合病院の立地やスポーツ施設のにぎわい   病院・温泉・スポーツ施設が連携した拠点形成   △落合浜にゴミが多い   ボランティアで清掃活動     本街地の道が狭い   避難路、通学路を広くする       一番地の道が狭い
<ul> <li>能代中央</li> <li>位住人同士仲が良い</li> <li>◆どこが危険なのかわからない</li> <li>・商齢者が多く、避難時の移動が心配</li> <li>が書を想定した訓練が必要(自治会ごとなど)</li> <li>な総合病院の立地やスポーツ施設のにぎわい</li> <li>・施代北部</li> <li>・市街地の道が狭い</li> <li>◆要支援者は誰が助けに行くのか</li> <li>・企業の増加(管理不十分)</li> <li>・成性の登録をし、外部の人を呼び込む</li> </ul>
能代中央         △住人同士仲が良い         を増やす           ◆とこが危険なのかわからない         市の出前講座で、ハザードマップを周知・理解促進           ◆高齢者が多く、避難時の移動が心配         災害を想定した訓練が必要(自治会ごとなど)           Δ総合病院の立地やスポーツ施設のにぎわい         病院・温泉・スポーツ施設が連携した拠点形成           △落合浜にゴミが多い         ボランティアで清掃活動           ◆市街地の道が狭い         避難路、通学路を広くする           参要支援者は誰が助けに行くのか         避難時の役割分担(行政・住民間)を事前に決めておく           △常盤地区は交通が不便         デマンドタクシーが欲しい           公空き家の増加(管理不十分)         空き家バンクの登録をし、外部の人を呼び込む
## を増やり  ◆どこが危険なのかわからない  ・高齢者が多く、避難時の移動が心配  が書を想定した訓練が必要(自治会ごとなど)  が高齢者が多く、避難時の移動が心配  が書を想定した訓練が必要(自治会ごとなど)  病院・温泉・スポーツ施設が連携した拠点形成  本高が多い  ・市街地の道が狭い  ・西街地の道が狭い  ・要支援者は誰が助けに行くのか  ・本の出前講座で、ハザードマップを周知・理解促進  災害を想定した訓練が必要(自治会ごとなど)  病院・温泉・スポーツ施設が連携した拠点形成  ボランティアで清掃活動  ・ 連難路、通学路を広くする  ・ 要支援者は誰が助けに行くのか  ・ 企業をしている。  ・ 選難時の役割分担(行政・住民間)を事前に決めておく  ・ 本の出述を表示している。  ・ 本の出述を表示している。  ・ 本のとは交通が不便  ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
◆高齢者が多く、避難時の移動が心配         災害を想定した訓練が必要(自治会ごとなど)           ん総合病院の立地やスポーツ施設のにぎわい         病院・温泉・スポーツ施設が連携した拠点形成           本合浜にゴミが多い         ボランティアで清掃活動           ◆市街地の道が狭い         避難路、通学路を広くする           ◆要支援者は誰が助けに行くのか         避難時の役割分担(行政・住民間)を事前に決めておく           本常盤地区は交通が不便         デマンドタクシーが欲しい           公空き家の増加(管理不十分)         空き家バンクの登録をし、外部の人を呼び込む
<ul> <li>能代北部</li> <li>企務合病院の立地やスポーツ施設のにぎわい 病院・温泉・スポーツ施設が連携した拠点形成 ボランティアで清掃活動</li></ul>
能代北部       △落合浜にゴミが多い       ボランティアで清掃活動         ◆市街地の道が狭い       避難路、通学路を広くする         ◆要支援者は誰が助けに行くのか       避難時の役割分担(行政・住民間)を事前に決めておく         △常盤地区は交通が不便       デマンドタクシーが欲しい         仏空き家の増加(管理不十分)       空き家バンクの登録をし、外部の人を呼び込む
能代式部       ◆市街地の道が狭い       避難路、通学路を広くする         ◆要支援者は誰が助けに行くのか       避難時の役割分担(行政・住民間)を事前に決めておく         △常盤地区は交通が不便       デマンドタクシーが欲しい         仏空き家の増加(管理不十分)       空き家バンクの登録をし、外部の人を呼び込む
◆市街地の道が狭い       避難路、通学路を広くする         ◆要支援者は誰が助けに行くのか       避難時の役割分担(行政・住民間)を事前に決めておく         △常盤地区は交通が不便       デマンドタクシーが欲しい         能代       △空き家の増加(管理不十分)       空き家バンクの登録をし、外部の人を呼び込む
△常盤地区は交通が不便     デマンドタクシーが欲しい       能代     △空き家の増加(管理不十分)     空き家バンクの登録をし、外部の人を呼び込む
能代 △空き家の増加(管理不十分) 空き家バンクの登録をし、外部の人を呼び込む
北東部 ◆若い人とお年寄りで危機意識が違うかも 自主防災組織の設置と定期的な訓練
◆何日か過ごせる避難所がない 地区自治会連合会で備蓄庫の内容を確認する
△旧東能代中学校跡地の利活用が不透明
△小・中学校が地域に根差した学校づくりを PTAのつながりが強く、子どもから親のつながりに展開して
<mark>能代東部</mark> している いく
◆市街地の歩道に縁石がない 通学路としての安全の確保(歩車分離、ポールの設置など)
◆自治会が防災倉庫を確認している 自治会での防災への取り組み強化(自主防災組繊の構築)
△買物などがすぐできる          病院や買物などが便利な環境を存続
能代南部 <u>Δセル (1974) (197</u>
◆内水で県道が通行止めになる   治水工事を早く完了させる
◆側溝に蓋がないので、避難時、高齢者が危険 市道の整備
△特産品が多い(白神ねぎ、山ウドなど)    白神ねぎを活用し、農業の良さを若い人に伝える(職業とし
- ツ井 △一人暮らしのお年寄りが多い 元気な高齢者に地域活動の一端を担ってもらう
◆防災無線が聞こえない   音色で緊急度の違いだけを伝えるなど、改善の工夫を実施
◆近所付き合いが薄くなってきた お年寄りやご近所での、声掛け・関係づくり

### 3. 瓦版について

都市計画マスタープランや立地適正化計画の 検討状況を市民の皆さまへお知らせするため、 主要な区切りで瓦版の発行を行っています。

瓦版は、市のホームページに公開するほか、 市役所等の公共施設にて配布いたします。

#### お問合わせ

能代市 都市整備部 都市整備課

〒016-8501 能代市上町 1番3号

電話:0185-89-2197 FAX: 0185-89-1779

E-mail: toshi@city.noshiro.lq.jp